

令和元年度 第 1 回 堺市障害者施策推進協議会 権利擁護専門部会 (手話言語・コミュニケーション条例関係) 概要

事務局：障害施策推進課

○ 開催日

令和元年 10 月 30 日 (火) 14:00～16:00 堺市立消費生活センター 6 階会議室

議題

堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例に基づく施策の推進方針の取組み状況について

< 案件 1 > 平成 30 年度の推進方針の取組みの実績報告

(1) 市民向け手話講座の開催について

市民の皆さんが手話に関心を持ち、手話への理解を深めるために自己紹介や簡単な日常会話など、手話で表現してコミュニケーションを取り、手話を楽しく学ぶことのできる講座を開催。

平成 30 年度は、平成 29 年度に未実施であった中区・東区・西区・北区の 4 ヶ所で、それぞれ全 4 回実施。

- ・講座実施回数 … 全 16 回 (4 区 [中・東・西・北] × 4 回)
- ・延参加者数 … 226 名
- ・アンケート結果 … 約 97% が「満足」「やや満足」と回答

(2) シンポジウム (フォーラム) の開催

市民の皆さんに「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」について、広く知っていただくため、堺市と関西大学との地域連携事業の一環として、「手話と障害者コミュニケーションのシンポジウム」を開催。

- ・実施日 … 平成 30 年 11 月 22 日 (日) 13:00～14:30
- ・場 所 … 関西大学堺キャンパス
- ・内 容 … 映像作品『阪堺電車』に「音声解説」「手話」「字幕」を挿入したバリアフリー映画体験を通じて、見えない方・聞こえない方の情報の捉え方をテーマにパネルディスカッションを実施
- ・参加者数 … 135 名
- ・アンケート結果 … 100% が「満足」「やや満足」と回答し、99% が見えない方、聞こえない方の情報の捉え方について「よく理解できた」「理解できた」と回答。

(3) 職員向け研修の開催

手話をはじめとする障害者のコミュニケーション手段について、庁内職員の理解を深めるため、庁内全部局（計281課）の職員を対象に研修を実施。

- ・実施日 … 全3回（8/16、8/22、8/28）
- ・参加者数 … 延261名
- ・研修内容 … ①聴覚障害とコミュニケーション手段について
②知的障害とコミュニケーション手段について
③コミュニケーションボードについて
- ・アンケート結果 … ①約97%が今後の業務において「活用できる」「やや活用できる」と回答
②約98%が今後の業務において「活用できる」「やや活用できる」と回答
③約96%が今後の業務において「活用できる」「やや活用できる」と回答

(4) 災害や緊急時の対応（Net119緊急通報システムによる通報）

聴覚に障害のある人、音声や言語機能に障害のある人など音声による119番通報が困難な人を対象に、平成31年3月29日からNet119サービスを開始。

このサービスはスマートフォンや携帯電話を利用し、インターネットを通じて緊急通報ができるシステムで、外出先からもチャット形式などで通報可能。

<案件2>令和元年度の推進方針の取り組み状況の実績報告

(1) 市民向け手話講座の開催

令和元年度より、堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター指定管理業務として、7区すべてで開催（6～3月、各区1講座（5回）×5講座）。市民とろうあ者との接点、交流の場と位置づけ、開催場所や日時も随時の受講を可能としている。

コース名	回数（時間）	定員	開催場所	実績（1月末時点）		
				済回数	参加者数	平均
堺区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	健康福祉 プラザ	20回	延336人	17人
中区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	中区役所	20回	延274人	14人
東区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	東区役所	15回	延231人	15人
西区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	西文化会館	20回	延137人	14人
南区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	泉ヶ丘 市民センター	20回	延277人	14人
北区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	新金岡東校区 地域会館	20回	延115人	6人
美原区	25回（37.5時間） （1講座（5回）×5講座）	15人	美原文化会館	20回	延160人	8人

※令和2年2月21日以降開催分については、新型コロナウイルス感染予防のため中止。

(2) 学校における人権教育学習会への支援事業（平成30年度より支援実施）

人権教育学習会において、手話の理解をテーマにした授業を実施。

- ・対象 … 各小中学校の児童生徒
- ・内容 … 当事者の紹介、手話にまつわる話、手話体験
- ・講師 … 聴覚障害者当事者及び手話通訳者

(3) 下半期の取組み予定（会議開催日 10/30 時点では「予定」）

・職員向け研修の開催

（⇒ 2/26、2/27、2/28 に開催。）→新型コロナウイルス感染予防のため延期。

視覚障害者と聴覚障害者に係る障害特性やコミュニケーション上の特性の理解を深めるとともに、コミュニケーションにおける合理的配慮の理解を深める。

・窓口職員向け研修の開催

（⇒ 3月に各区役所にて実施。各区10名程度の職員を対象）

職員が、特に聴覚障害者に対する理解を深めるとともに、あいさつ等市民への対応などで活用できる手話に加え、筆談等の聴覚障害者に対する窓口対応のポイントを学ぶことを目的として実施。

・「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」に関連する障害者週間フェスティバルのイベント開催

（⇒ 12/7に、堺市立健康福祉プラザにて開催）

「見る・聞く・感じるコミュニケーション」機器展として、さまざまな視聴覚関連の機器の展示を行う。また、触手話を使ったコミュニケーション体験や、視野狭窄メガネをかけて見えにくさの体験、手話を使った絵本の読み聞かせや手話コーラス、手話での挨拶や自己紹介の体験も実施。